

## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 富士電機株式会社

上場取引所 東名福

コード番号 6504 URL <https://www.fujielectric.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北澤 通宏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 経営企画室長 (氏名) 木佐木 雅義

TEL 03-5435-7213

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	561,310	8.2	14,073	16.4	13,956	21.2	4,033	
2020年3月期第3四半期	611,732	1.7	16,836	31.2	17,713	33.1	10,284	37.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 31,041百万円 (36.8%) 2020年3月期第3四半期 22,692百万円 (269.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	28.24	
2020年3月期第3四半期	72.00	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,078,999	424,863	35.5
2020年3月期	996,827	406,002	36.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 383,056百万円 2020年3月期 365,619百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		40.00		40.00	80.00
2021年3月期		40.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において期末日を期末配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	860,000	4.5	41,000	3.6	42,500	4.5	33,000	14.6	231.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	149,296,991 株	2020年3月期	149,296,991 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	6,457,010 株	2020年3月期	6,454,259 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	142,841,812 株	2020年3月期3Q	142,844,735 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12
3. 補足情報 .....	13
(1) 決算概要 .....	13
(2) 連結子会社数・持分法適用会社数 .....	13
(3) 1株当たり四半期(当期)純利益 .....	13
(4) 平均為替レート(円) .....	13
(5) 部門別売上高 .....	13
(6) 部門別営業利益 .....	13
(7) 海外売上高 .....	13
(8) 研究開発費 .....	14
(9) 設備投資額 .....	14
(10) 減価償却費、支払リース料 .....	14
(11) 期末従業員数(定期社員除く) .....	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は2019年度を起点に、創立100周年を迎える2023年度を最終年度とする5ヵ年中期経営計画「令和.Pro Prosperity2023」をスタートさせ、成長分野であるパワーエレクトロニクス事業、パワー半導体事業へのリソース傾注や海外事業拡大等の成長戦略を推進しています。

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外で投資抑制傾向が継続する等、厳しい状況が続きました。こうした中で、中国では上期より経済活動の再開がいち早く進み、製造業の設備投資に持ち直しの動きが見られました。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、設備投資抑制や納期延伸及び前年同期の大口案件影響により、「電子デバイス」を除く4部門で需要が減少し、前年同期に比べ504億円減少の5,613億円となりました。

損益面では、原価低減及び固定費削減等を推進したものの、売上高、生産高の大幅な減少等により、営業損益は前年同期に比べ28億円減少の141億円、経常損益は前年同期に比べ38億円減少の140億円、親会社株主に帰属する四半期純損益はパワー半導体の特定分野向けの一部の製品の不具合対策費用として167億円を特別損失に計上したこと等により、前年同期に比べ143億円減少の△40億円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間の連結業績は、売上高は「食品流通」の顧客の投資抑制継続及び「発電プラント」の前年同期の大口案件の影響があったものの、「パワーエレクトロニクス エネルギー」、「パワーエレクトロニクス インダストリー」及び「電子デバイス」における需要が堅調に推移し、前年並みとなりました。営業損益は、パワー半導体の需要増加及び固定費削減等の推進により、前年同期に比べ大幅な増加となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は次のとおりです。

(単位：億円)

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	増 減
売上高	6,117	5,613	△504
営業損益	168	141	△28
経常損益	177	140	△38
親会社株主に帰属する 四半期純損益	103	△40	△143

## 部門別の状況

## 《パワーエレクトロニクス エネルギー》

売上高：1,363億円（前年同期比 7%減少） 営業損益：50億円（前年同期比 3億円増加）

全ての分野において売上高は前年同期を下回りましたが、固定費削減の推進や案件差等により、営業損益は前年同期を上回りました。

- ・ エネルギーマネジメント分野は、産業向け電源機器の前年同期大口案件の影響及びスマートメータの需要減少により、売上高は前年同期を下回りましたが、案件差等により、営業損益は前年同期を上回りました。
- ・ 施設・電源システム分野は、電機盤の前年同期大口案件影響により、売上高は前年同期を下回りましたが、原価低減等により、営業損益は前年同期を上回りました。
- ・ 器具分野は、工作機械をはじめとする国内の機械セットメーカーならびに受配電盤メーカーの需要減少により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

## 《パワーエレクトロニクス インダストリー》

売上高：2,016億円（前年同期比 1%減少） 営業損益：23億円（前年同期比 12億円増加）

社会ソリューション分野の需要が増加したものの、国内におけるオートメーション分野の需要減少、設備工事分野及びITソリューション分野の前年同期の大口案件の影響を主に売上高は前年同期を下回りましたが、原価低減及び固定費削減等の推進により、営業損益は前年同期を上回りました。

- ・オートメーション分野は、中国において低圧インバータ及びFAコンポーネントの需要が増加したものの、国内における需要が低調に推移し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・社会ソリューション分野は、鉄道車両用電機品及び船舶用排ガス浄化システムの需要が拡大し、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。
- ・設備工事分野は、設備投資計画の延伸や前年同期の電気設備工事の大口案件影響等により、売上高は前年同期を下回りましたが、原価低減等の推進により、営業損益は前年同期を上回りました。
- ・ITソリューション分野は、前年同期の大口案件の影響により、売上高は前年同期を下回りましたが、案件差等により、営業損益は前年同期を上回りました。

(注) 第3四半期連結会計期間より、「船舶用排ガス浄化システム」を「オートメーション分野」から「社会ソリューション分野」に移管しており、前年同期の数値を移管後の分野に組み替えたうえで算出しております。

## 《電子デバイス》

売上高：1,123億円（前年同期比 9%増加） 営業損益：114億円（前年同期比 25億円増加）

- ・電子デバイス分野は、電気自動車（xEV）向け、新エネルギー市場向け及び工作機械顧客向けのパワー半導体の需要増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

## 《食品流通》

売上高：541億円（前年同期比 30%減少） 営業損益：△44億円（前年同期比 75億円減少）

自販機分野及び店舗流通分野ともに、新型コロナウイルス感染症の影響継続に伴う設備投資抑制や納期延伸等により需要が減少し、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

- ・自販機分野は、国内飲料メーカーの設備投資の抑制、ならびに中国の需要減少により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。
- ・店舗流通分野は、コンビニエンスストア向け店舗設備機器等の需要減少により、売上高、営業損益ともに前年同期を下回りました。

## 《発電プラント》

売上高：508億円（前年同期比 27%減少） 営業損益：18億円（前年同期比 6億円増加）

- ・発電プラント分野は、前年同期の火力発電設備及び再生可能エネルギーの大口案件影響により、売上高は前年同期を下回りましたが、営業損益は案件差等により、前年同期を上回りました。

## 《その他》

売上高：384億円（前年同期比 16%減少） 営業損益：12億円（前年同期比 6億円減少）

## (2) 財政状態に関する説明

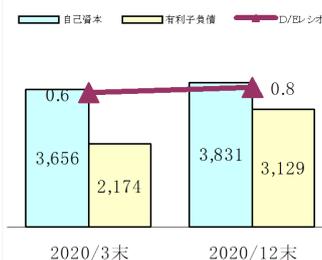
(単位：億円、倍)

	2020/3 末	構成比 (%)	2020/12 末	構成比 (%)	増減
総資産	9,968	100.0	10,790	100.0	+822
有利子負債残高	2,174	21.8	3,129	29.0	+955
自己資本	3,656	36.7	3,831	35.5	+174
D/E レシオ	0.6		0.8		+0.2

\*自己資本=純資産合計-非支配株主持分

\*D/E レシオ=有利子負債残高/自己資本

(単位：億円、倍)



当第3四半期末の総資産は10,790億円となり、前期末に比べ822億円増加しました。流動資産は、売上債権が減少した一方、現金及び預金、たな卸資産の増加などを主因として、492億円増加しました。固定資産は、その他有価証券の時価評価差額相当分の増加などにより、330億円増加しました。

有利子負債残高は、当第3四半期末では3,129億円となり、前期末に比べ955億円の増加となりました。なお、有利子負債残高から現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債残高は、当第3四半期末では2,082億円となり、前期末に比べ546億円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金が減少した一方、その他有価証券評価差額金の増加などにより、当第3四半期末では4,249億円となり、前期末に比べ189億円の増加となりました。なお、純資産合計から非支配株主持分を控除した自己資本は前期末に比べ174億円増加し、3,831億円となりました。D/E レシオ（「有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.2ポイント増加の0.8倍となりました。なお、ネットD/E レシオ（「ネット有利子負債残高」÷「自己資本」）は、前期末に比べ0.1ポイント増加の0.5倍となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績動向等を踏まえ、2020年10月29日の決算発表時に公表した2021年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。

第4四半期の為替レートは、102円/US\$、120円/EURO、15円/RMBを前提としています。

(2021年3月期通期 連結業績見通し)

(単位：億円)

	前回発表	今回発表	増 減
売上高	8,700	8,600	△100
営業損益	410	410	0
経常損益	425	425	0
親会社株主に帰属する 当期純損益	275	330	55

(参考：部門別)

(単位：億円)

	売上高			営業損益		
	前回発表	今回発表	増 減	前回発表	今回発表	増 減
パワエレシステム エネルギー	2,020	2,020	0	96	96	0
パワエレシステム インダストリー	3,360	3,360	0	185	185	0
電子デバイス	1,420	1,490	70	129	164	35
食品流通	940	800	△140	6	△44	△50
発電プラント	870	870	0	39	39	0
その他	530	530	0	16	16	0
消去または全社	△440	△470	△30	△61	△46	15
合計	8,700	8,600	△100	410	410	0

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	64,073	106,078
受取手形及び売掛金	294,504	248,810
商品及び製品	66,866	87,685
仕掛品	67,875	87,144
原材料及び貯蔵品	53,371	52,520
その他	51,599	65,637
貸倒引当金	△2,597	△3,031
流動資産合計	595,692	644,845
固定資産		
有形固定資産	201,892	199,849
無形固定資産	24,606	22,093
投資その他の資産		
投資有価証券	128,289	174,318
退職給付に係る資産	15,083	15,453
その他	31,566	22,770
貸倒引当金	△422	△428
投資その他の資産合計	174,517	212,113
固定資産合計	401,016	434,056
繰延資産	118	97
資産合計	996,827	1,078,999

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	179,914	155,858
短期借入金	21,342	23,413
コマーシャル・ペーパー	51,500	103,000
1年内償還予定の社債	15,000	—
未払法人税等	6,625	2,848
前受金	47,203	45,403
製品保証引当金	219	7,049
その他	101,354	83,414
流動負債合計	423,160	420,988
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	38,604	97,294
役員退職慰労引当金	193	157
退職給付に係る負債	50,011	53,173
その他	43,855	47,521
固定負債合計	167,664	233,147
負債合計	590,825	654,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,586	47,586
資本剰余金	45,949	46,003
利益剰余金	241,305	225,811
自己株式	△7,327	△7,337
株主資本合計	327,513	312,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,606	76,978
繰延ヘッジ損益	△231	223
為替換算調整勘定	△3,545	△4,164
退職給付に係る調整累計額	△2,724	△2,043
その他の包括利益累計額合計	38,105	70,992
非支配株主持分	40,382	41,806
純資産合計	406,002	424,863
負債純資産合計	996,827	1,078,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	611,732	561,310
売上原価	462,473	421,044
売上総利益	149,259	140,265
販売費及び一般管理費	132,422	126,192
営業利益	16,836	14,073
営業外収益		
受取利息	202	232
受取配当金	2,403	2,467
持分法による投資利益	—	8
その他	949	922
営業外収益合計	3,556	3,631
営業外費用		
支払利息	1,048	1,074
持分法による投資損失	596	—
為替差損	658	1,160
その他	376	1,513
営業外費用合計	2,680	3,748
経常利益	17,713	13,956
特別利益		
固定資産売却益	233	269
投資有価証券売却益	2,321	248
特別利益合計	2,554	517
特別損失		
固定資産処分損	848	390
投資有価証券評価損	485	14
製品不具合対策費	—	16,657
損害補償損失	425	—
特別損失合計	1,759	17,063
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	18,508	△2,589
法人税等	6,388	△297
四半期純利益又は四半期純損失(△)	12,119	△2,291
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,835	1,742
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	10,284	△4,033

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	12,119	△2,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,727	32,638
繰延ヘッジ損益	78	454
為替換算調整勘定	△2,138	△301
退職給付に係る調整額	720	854
持分法適用会社に対する持分相当額	184	△313
その他の包括利益合計	10,572	33,333
四半期包括利益	22,692	31,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,210	28,853
非支配株主に係る四半期包括利益	1,481	2,188

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない一部の連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症(以下、本感染症)の拡大により、各国で過去に前例のない規模で経済活動が制限される中、当社グループにおいても納期延伸、設備投資抑制等の影響を受けております。本感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期を予想することが非常に困難なことから、当第3四半期末時点で入手可能な情報に基づき、当連結会計年度の一定期間にわたり当該影響が継続すると仮定のもと、会計上の見積りを行っております。

(製品不具合に伴う損失の発生について)

当社は、パワー半導体の特定分野向けの一部の製品の不具合対策費用として、当第3四半期連結累計期間に製品不具合対策費16,657百万円を特別損失に計上しました。当該不具合対策費用の一部については、顧客の設備の用途及び使用条件等に基づき合理的と考えられる方法により見積り計上しており、当該見積りに反映されていない事象が発生した場合、追加で損失が発生する可能性があります。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワーエレクトロニクス エネルギー	パワーエレクトロニクス インダストリー	電子デバイス	食品流通	発電プラント	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高									
外部顧客への売上高	144,701	196,619	100,350	77,437	69,262	23,361	611,732	—	611,732
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,559	7,754	2,281	237	305	22,342	34,481	△34,481	—
計	146,261	204,373	102,631	77,674	69,568	45,704	646,214	△34,481	611,732
セグメント利益又は損失(△)	4,685	1,141	8,929	3,095	1,113	1,741	20,707	△3,871	16,836

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△3,871百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,911百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	パワーエレクトロニクス エネルギー	パワーエレクトロニクス インダストリー	電子デバイス	食品流通	発電プラント	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高									
外部顧客への売上高	134,649	192,762	109,898	53,919	50,667	19,412	561,310	—	561,310
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,691	8,837	2,436	175	154	19,008	32,304	△32,304	—
計	136,340	201,600	112,335	54,094	50,821	38,421	593,614	△32,304	561,310
セグメント利益又は損失(△)	4,978	2,300	11,427	△4,413	1,753	1,175	17,221	△3,148	14,073

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△3,148百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,159百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社保有の投資有価証券売却について

当社は、本日、保有する投資有価証券の一部を売却することを決定しました。

1. 売却の内容

- |          |                       |
|----------|-----------------------|
| (1) 売却株式 | 当社保有の上場有価証券 複数銘柄      |
| (2) 売却時期 | 2021年3月までの売却を予定しています。 |

2. 売却の理由

当社は、成長戦略のための設備・研究開発投資資金の確保および投資有価証券の株価変動に起因する業績変動リスクの低減等を目的とし、当社が保有する投資有価証券の一部を売却することといたします。なお、当該銘柄の株価が一定水準を下回った場合には、売却を取り止めることがあります。

3. 今後の見通し

本株式売却による売却益については、2021年3月期第4四半期において特別利益に計上する予定です。

## 3. 補足情報

(億円未満四捨五入)  
(単位: 億円)

## (1) 決算概要

	2019年度						2020年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
売上高	2,051	101.1%	6,117	98.3%	9,006	98.4%	2,043	99.6%	5,613	91.8%	8,600	95.5%
営業利益	57	96.1%	168	68.8%	425	70.9%	88	153.4%	141	83.6%	410	96.4%
経常利益	69	97.4%	177	66.9%	445	70.1%	88	128.3%	140	78.8%	425	95.5%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	43	112.5%	103	62.8%	288	71.5%	△ 61	-	△ 40	-	330	114.6%

## (2) 連結子会社数・持分法適用会社数

	2019年度			2020年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
	連結子会社数	73	73	73	74	74
国内	23	23	23	23	23	23
海外	50	50	50	51	51	51
持分法適用会社数	4	4	4	4	4	4

## (3) 1株当たり四半期(当期)純利益

	2019年度			2020年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
	1株当たり四半期(当期)純利益(円)	30.15	72.00	201.57	△ 42.70	△ 28.24

## (4) 平均為替レート(円)

	2019年度			2020年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
	U S \$	108.76	108.67	108.74	104.51	106.11
E U R O	120.32	121.05	120.82	124.54	122.38	121.78
R M B	15.45	15.60	15.60	15.81	15.44	15.33

## (5) 部門別売上高

	2019年度						2020年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パソコンシステム	482	96.5%	1,463	101.8%	2,180	97.3%	546	113.3%	1,363	93.2%	2,020	92.7%
ネットワークシステム	657	92.8%	2,044	96.0%	3,175	98.4%	734	111.7%	2,016	98.6%	3,360	105.8%
パソコンシステム	368	114.9%	1,026	98.8%	1,374	100.1%	399	108.3%	1,123	109.5%	1,490	108.4%
電子デバイス	230	90.3%	777	95.0%	1,044	91.9%	164	71.5%	541	69.6%	800	76.6%
食品流通	277	126.5%	696	97.9%	1,099	102.7%	182	65.5%	508	73.1%	870	79.2%
発電プラント	150	96.1%	457	99.6%	608	97.8%	134	89.2%	384	84.1%	530	87.1%
その他	2,164	100.3%	6,462	98.0%	9,481	98.1%	2,158	99.7%	5,936	91.9%	9,070	95.7%
小計	△ 113	-	△ 345	-	△ 475	-	△ 115	-	△ 323	-	△ 470	-
消去												
合計	2,051	101.1%	6,117	98.3%	9,006	98.4%	2,043	99.6%	5,613	91.8%	8,600	95.5%

## (6) 部門別営業利益

	2019年度						2020年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
パソコンシステム	11	36.2%	47	59.6%	123	73.2%	34	320.4%	50	106.3%	96	77.9%
ネットワークシステム	18	73.9%	11	26.2%	165	85.2%	21	117.1%	23	201.6%	185	111.8%
パソコンシステム	29	94.0%	89	76.3%	97	62.2%	51	173.6%	114	128.0%	164	168.8%
電子デバイス	2	33.0%	31	97.5%	38	66.7%	△ 18	-	△ 44	-	△ 44	-
食品流通	3	-	11	-	23	48.4%	7	208.3%	18	157.5%	39	169.7%
発電プラント	6	94.4%	17	99.1%	27	97.4%	4	71.7%	12	67.5%	16	59.4%
その他	69	94.3%	207	73.0%	474	72.8%	98	143.1%	172	83.2%	456	96.2%
小計	△ 12	-	△ 39	-	△ 49	-	△ 11	-	△ 31	-	△ 46	-
全社及び消去												
合計	57	96.1%	168	68.8%	425	70.9%	88	153.4%	141	83.6%	410	96.4%

## (7) 海外売上高

	2019年度						2020年度						
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想		
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比		
地域別	アジア	337	118.7%	895	104.1%	1,246	102.4%	267	79.4%	726	81.2%	-	-
内訳	中国	178	98.1%	505	84.4%	626	79.9%	219	122.9%	600	118.9%	-	-
	欧州	54	141.8%	142	117.7%	190	115.1%	38	69.6%	115	81.1%	-	-
	米州	36	117.7%	99	94.4%	147	92.6%	38	106.5%	97	98.2%	-	-
	合計	605	113.3%	1,640	97.4%	2,209	95.0%	562	93.0%	1,538	93.8%	-	-

## (8) 研究開発費

	2019年度						2020年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
ハードウェアシステム	18	94.1%	51	131.7%	71	127.6%	16	91.4%	46	90.9%	-	-
ハードウェアシステム インダストリー	23	91.4%	66	92.9%	87	93.7%	25	111.8%	71	106.2%	-	-
電子デバイス	28	99.3%	82	96.8%	109	98.4%	26	93.7%	77	93.6%	-	-
食品流通	10	90.9%	32	100.4%	44	100.9%	10	92.4%	31	95.5%	-	-
発電プラント	7	106.0%	21	97.1%	33	100.5%	8	106.7%	20	96.4%	-	-
その他	0	-	1	-	1	-	0	-	0	-	-	-
合計	86	95.4%	253	101.7%	345	102.3%	85	98.8%	245	96.7%	-	-
対売上高比率 (%)	4.2%	-	4.1%	-	3.8%	-	4.2%	-	4.4%	-	-	-

## (9) 設備投資額

	2019年度						2020年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
ハードウェアシステム	20	154.8%	50	152.2%	85	129.9%	14	72.0%	47	94.3%	-	-
ハードウェアシステム インダストリー	11	207.6%	29	106.2%	43	101.2%	9	81.6%	22	78.6%	-	-
電子デバイス	107	114.5%	254	144.0%	313	111.4%	48	45.3%	146	57.4%	-	-
食品流通	5	82.4%	12	94.8%	23	99.5%	6	111.7%	11	93.2%	-	-
発電プラント	2	100.5%	5	116.3%	10	94.8%	2	116.4%	7	124.5%	-	-
その他	1	72.0%	5	60.5%	8	75.1%	3	216.5%	8	153.5%	-	-
合計	146	120.3%	355	135.4%	482	111.2%	82	56.4%	242	68.0%	-	-
内リース取得等	99	202.4%	232	213.1%	291	141.3%	47	47.4%	127	55.0%	-	-

(注) 設備投資額には、リース契約による設備取得額を含みます。

## (10) 減価償却費、支払リース料

	2019年度						2020年度					
	第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		年間予想	
	前年同期比		前年同期比		前期比		前年同期比		前年同期比		前期比	
ハードウェアシステム	13	105.3%	38	102.4%	51	101.2%	13	102.5%	38	99.9%	-	-
ハードウェアシステム インダストリー	11	100.3%	31	96.4%	42	96.0%	11	102.4%	32	103.4%	-	-
電子デバイス	41	119.9%	110	108.2%	154	114.0%	45	109.2%	133	121.2%	-	-
食品流通	6	98.1%	16	94.4%	22	95.0%	6	98.3%	16	102.2%	-	-
発電プラント	3	93.8%	9	94.4%	12	95.9%	3	101.0%	9	102.3%	-	-
その他	3	96.2%	8	95.7%	11	95.1%	2	89.2%	7	90.2%	-	-
合計	77	110.2%	211	103.0%	291	105.7%	81	105.2%	235	111.4%	-	-
内支払リース料	3	103.3%	8	101.0%	10	100.6%	3	88.7%	8	96.0%	-	-

(注) 減価償却費は、有形固定資産の減価償却費です。

## (11) 期末従業員数 (定期社員除く)

(単位: 人)

	2019年度			2020年度		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
ハードウェアシステム	6,671	6,671	6,676	6,683	6,683	-
ハードウェアシステム インダストリー	9,212	9,212	9,129	9,177	9,177	-
電子デバイス	6,667	6,667	6,621	6,550	6,550	-
食品流通	2,380	2,380	2,346	2,276	2,276	-
発電プラント	1,230	1,230	1,224	1,197	1,197	-
その他	1,982	1,982	1,964	1,969	1,969	-
合計	28,142	28,142	27,960	27,852	27,852	-
国内	17,754	17,754	17,681	17,812	17,812	-
海外	10,388	10,388	10,279	10,040	10,040	-